

富士市小中連携・一貫教育Q&A

- Q** 小学校6年間、中学校3年間という仕組みは、変わりますか。
- A** 現段階では、小学校課程6年、中学校課程3年は変わりません。学校教育は、学校教育法や学習指導要領に基づいているからです。ただし、子どもの発達段階を踏まえた指導を行っていきます。
- Q** 転校する際、学習内容の違いで困りませんか。
- A** 困ることはありません。文部科学省より示されている学習指導要領に従った内容を学習しているからです。他の市町村や都道府県へ転校する場合も同様です。
なお、転校時の引継ぎは、これまで通り、丁寧に対応します。
- Q** 小中一貫教育が進むと、小中学校の施設が一つになりますか。
- A** 全ての小中学校が一つになるわけではありません。本市は、既存の学校施設を生かした施設分離型での小中一貫教育の推進を原則としています。ただし、成果や課題を十分に検証した上で、施設一体型による小中一貫教育の実施も考えられます。
将来的には、義務教育学校（小中の組織が一つになった新しい学校）の設置も予想しています。
- Q** 小中学校が離れていると、小中一貫教育は難しいのではないのでしょうか。
- A** 一体型や隣接型よりも難しさはあります。そのため、中学校区では、連携を推進する組織を設置し、教職員が児童生徒の情報交換や指導方法についての研修を行い、相互理解を深めています。
小中学校が離れていても、行事等の合同実施や作品の交流等、取組を工夫することが考えられます。
- Q** 保護者や地域は、どのように関わればよいのでしょうか。
- A** 家庭では、子どもの発達段階に応じ、基本的な生活習慣や学習習慣をしっかり身に付け、地域社会の一員としての自覚を促すよう、積極的な声掛けをお願いします。
また、地域には、保護者を含めた人材（人）、史跡や地域特有の環境（もの）、祭り等の伝統的な行事や文化（こと）が豊富です。子どもたちの地域における多様な学び、交流や体験による豊かな成長をかなえるため、学校の応援団として教育活動への参画をお願いします。
子どもたちは、地域の宝であり将来の担い手です。

○富士市小中連携・一貫教育基本方針については、富士市ホームページでご覧いただけます。

富士市教育委員会 教育総務課 教育政策担当

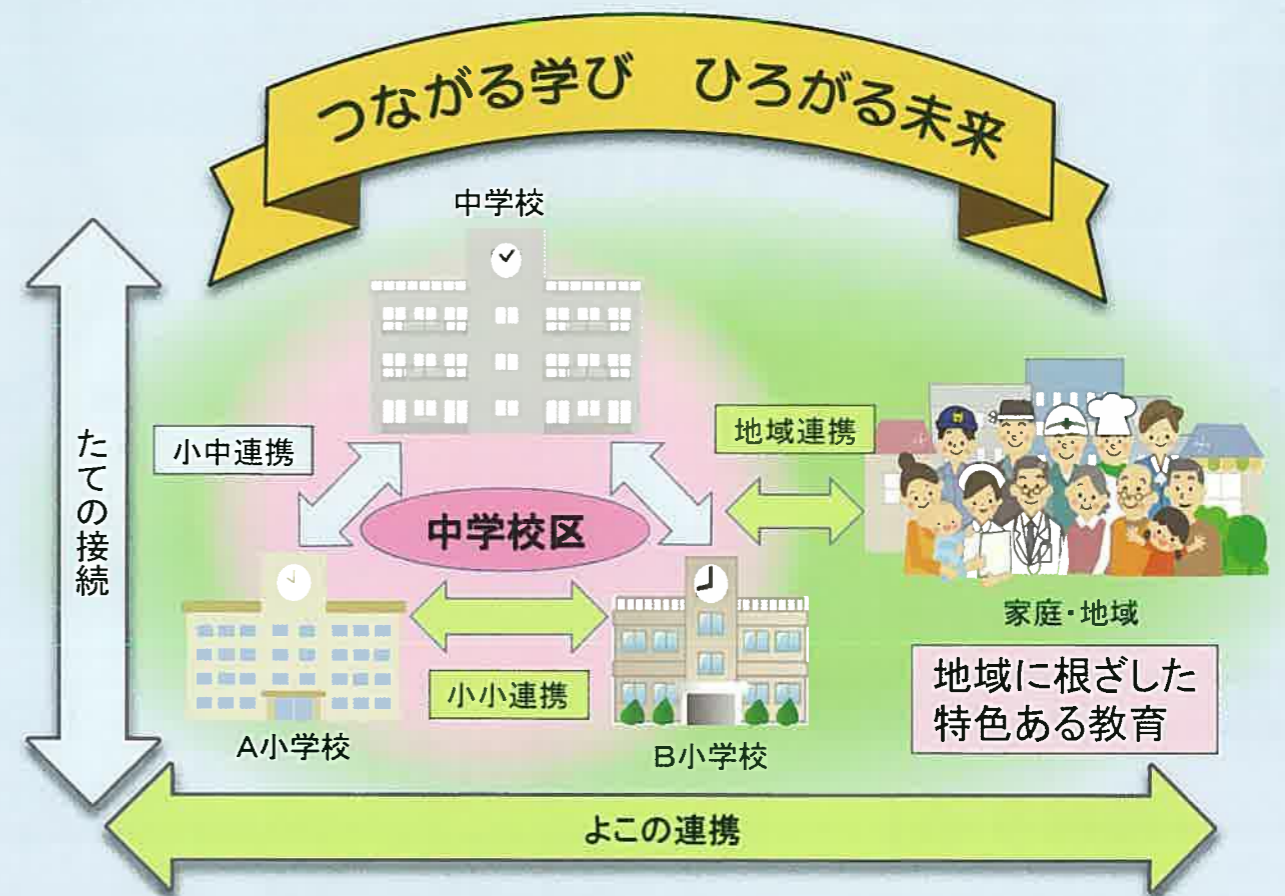
〒417-8601 富士市永田町1丁目100番地 TEL：0545-55-2865 FAX：0545-53-8584

E-mail：kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp URL：<http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

小中一貫教育への、はじまり 富士市

富士市では、「小中連携・一貫教育基本方針」を平成30年3月に策定しました。

このリーフレットは、その概要をお知らせするものです。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



平成30年9月
富士市教育委員会

9年間のつながりを大切にしながら、教育活動を推進します。

小中一貫教育とは

小学校と中学校が力を合わせて「9年間」で子どもの教育を進めます。

中学校の学びにつながるようにしよう！

小学校での学習を大切にしよう！

自分から行動できるような力を育てることが大切ね！

小学校で育てた力をさらに発展させよう！



豊かな人間性や社会性を育みます。

● 交流の推進

例…小学生の部活動見学・体験
中学校体験入学
小中合同挨拶運動等

● 目指す子ども像の共有



児童生徒による挨拶運動

導入のねらい

(1) 教育の質の向上

小中学校の教職員が、お互いの理解を深め、義務教育9年間の学習内容のつながりや学力の定着を大切にし、児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。

(2) 不安や段差の解消

中学校入学後の人間関係や環境の変化による不安や、身体的発達の早期化をはじめとする、様々な成長の段差を解消するため、小中学校の接続を円滑にします。

(3) 地域とともにある学校づくり

子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むため、地域住民と目指す子ども像や教育目標等を共有し、地域とともに歩む学校づくりを目指します。



小中学校の円滑な接続



安心して学べる環境づくりに努めます。



目指す子ども像の検討

- 小中学校の定期的な情報交換
- 中学校区における小学校同士の交流
- 発達段階や教育的ニーズに応じた継続的な支援
- 過ごしやすい学習環境への配慮

学校



読み聞かせ

つなぐ

地域

学校と地域の発展を目指します。

- 地域の特色を生かした教育活動
- 地域と連携した職業体験や地域学習
- 保護者や地域住民との協働
- コミュニティスクール等を生かした学校運営



地域住民の行事参加

学力向上を目指します。



小中合同研修

- 学習内容の系統性についての相互理解
- つながりが分かる指導計画の作成
- 9年間を意識したきめ細かな学習指導
- 発達段階に応じた学び方や家庭学習の手引き等の設定

学び



教職員

意識改革と資質向上を図ります。

- 小中の指導方法を学び合う合同研修会
- 学習内容のつながりや育てたい資質や能力の共有
- 各学年における成長過程を意識した教育活動



小中合同の授業参観



しめ縄づくり



合同引渡し訓練

推進スケジュール

「理解する」

小中連携の組織的な推進

【2018～】小中連携教育

「深める」

小中連携の深化と
小中一貫教育の準備

【2021～】小中一貫教育先行実施

「はじめる」

市内全ての中学校区で
小中一貫教育スタート

【2024～】小中一貫教育開始

富士市が目指す小中一貫教育

- 市内全ての中学校区（16中学校区）で進めます。
- 地域の特色を生かし、学校の実態に合わせて進めます。
- これまでの小中学校の取組を生かして進めます。
- 保護者や地域との連携体制を基盤として進めます。